

仁川江華島所在の豚農場 1 か所からアフリカ豚コレラ(ASF)疑い畜申告

9 月 25 日、農林畜産食品部は、仁川市江華島所在の豚農場 1 か所からアフリカ豚コレラ疑い畜の申告があったとの報道資料を発出しているところ概要以下のとおり。

<http://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEB8JTJGYmJzJTJGbWFmc mEIMkY2OCUyRjMyMTQ0MyUyRmFydGNsVmllidy5kbyUzRg%3D%3D>

【見出し】

仁川江華島所在の豚農場 1 か所からアフリカ豚コレラ(ASF)疑い畜申告

【本文】

農林畜産食品部は 9 月 25 日、重点管理地域内に位置する仁川江華郡仏恩面所在の豚農場からアフリカ豚コレラ(以下「ASF」)疑い畜の申告 1 件が受け付けられたと明らかにした。家畜衛生防疫支援本部の電話予察中に農場主が異常症状(母豚 2 頭のへい死、1 頭の異常)を申告した。

*江華仏恩面所在農場:豚 830 余頭(母豚 80 頭)飼育

*既に確認された金浦トンジン邑所在農場と 6.6 キロ、江華松海面農場と 8.3 キロに位置
農食品部は、申告直後、該当農家に初動防疫チーム(2 人)を投入して、人、家畜及び車両等の移動統制、消毒など緊急防疫措置を行っている。

(協助条項)畜産農家及び畜産関係者は、ASF 発生及び伝播防止のため、農場及び関連施設に対する消毒など防疫措置を徹底し、疑いの症状がないか綿密に観察し、異常がある場合には家畜防疫機関などに速やかに届け出るよう求めた。

(以上)